



防災グッズフェアの開催について

- ◆ **開催期間**・・・8月24日(月) ～ 9月6日(日)
防災週間(8月30日～9月5日)における防災啓発活動の一環として実施

- ◆ **協力企業**・・・15社102店舗
 - ・「災害時における生活必需物資の供給に関する協定」を締結しているデパート・ホームセンター
 - ・ **(R8新規)**公募に応じた企業(家電量販店、カー用品店、ペットショップ等) (7社31店舗)

- ◆ **協力企業の取組**
店舗に「特設コーナー」を設け、以下の取組を実施
 - ・ 非常持出品や備蓄品など防災グッズを販売
 - ・ 防災関連リーフレットの配布

- ◆ **県の役割**
 - ・ 防災グッズフェアに関する広報資料(リーフレット・ポスター等)を作成・提供

計 15社102店舗

協力企業	協力店舗数	(R8 新規) 協力企業	協力店舗数
(株) トキハ	1	(株) イロハット	9
(株) トキハインダストリー	2	(株) イデオ	4
イオン九州(株)	18	(株) 九州ケーズデンキ	9
(株) ホームインフラ・ブメントひろせ	9	(株) K9ZOO(ケナインズー)	2(一部)
(株) ナフコ	14	(株) ハンスマン	1
(株) グッデイ	7	(株) ミスターマックスホールディングス	3
(株) サンリブ	9	(株) ヤマダデンキ	3(一部)
(株) トライアルホールディングス	11		
8 社	71	7 社	31

特設コーナーの例(R7協力店舗)



広報資料(協力店舗へ提供)



グッズフェアポスター



防災のしおり



ミニのぼり

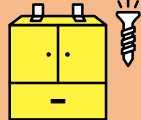
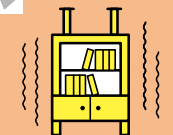


(R8新規)
家具の固定・感震ブレーカー
チラシ(両面印刷)



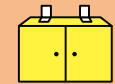
スウィングPOP

“家具転倒”への備えはできてるっけ？ チェックリスト

玄関や廊下に
家具を置いてない？ドア・廊下・窓はふさがないこと。
避難経路を確保しておこう。家具の確実な固定
方法って知ってる？ねじ止めが確実。L型金具や
突っ張り棒、粘着マットも活用しよう。倒れてきそうな
家具はないっけ？配置の見直しや固定で、家庭内に
「安全空間」を作っておこう。寝室の安全性は
確保できてるっけ？寝室には背の高い家具は置かず、
重いものは下段にしまおう。

自宅での家具類の転倒・落下・移動防止対策

地震による負傷者の約30～50%は、家具類の転倒・落下・移動が原因です。固定器具を取り付けたり対策をしておきましょう。



L型金具



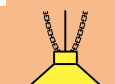
ボール式器具



粘着シート



着脱式移動防止ベルト



チェーン



ストッパー



キャスター下皿



ガラス飛散防止フィルム

「おいしい防災アプリ」
「県民安全・安心メール」
を登録しよう！

無料で利用できます

※通信料は除きます

大分県公式防災アプリ
無料ダウンロードはこちら

iPhoneの方



Androidの方



「県民安全・安心メール」を登録しよう

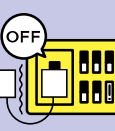
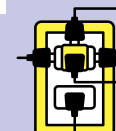
大分県 県民安全・安心メール 検索

大分県では、大雨や地震や津波などの気象警報や県からの緊急情報などを、
携帯電話やパソコンへの電子メールでお知らせしています。

はじめてのおいしい防災特設サイト公開！



“通電火災”への備えはできてるっけ？ チェックリスト

地震火災の主な
原因って知ってる？地震火災の約6割が電気火災。
正しく理解して、備えよう。うちのブレーカー
ってどこにあるっけ？どこにあるか、どう切るかを
家族で確認しておこう。感震ブレーカーは
付けてるっけ？揺れを感じて電気を自動停止。
設置して通電火災®を防ごう。電気まわりの
整理整頓はできてる？電源タップの整理や近くに
可燃物がないか確認しよう。

「感震ブレーカー」を設置、出火防止対策

停電時の照明確保や定期的な点検等、使用上の留意点も様々です。製品ごとの特徴・注意点を踏まえ、適切に設置しましょう。



コンセント型

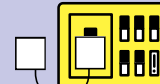
特定機器遮断型

内蔵されたセンサー等が
揺れを検知し、設置した
コンセントからの通電を
遮断

一括遮断型

センサーが揺れを検知し、
疑似漏電が発生させ
ブレーカーを切ることで
通電を遮断

簡易型

ばねの作動やオモリの落下により
ブレーカーを切ることで、通電を遮断

分電盤型

内蔵型

内蔵されたセンサーが揺れ
を検知し、主幹ブレー
カーを切って通電を遮断

後付型

分電盤に感震センサー
を後付。分電盤に漏電ブ
レーカーが付帯している
場合に設置可能

日頃からの備蓄

非常時に備え、飲料(1人1日2～3リットル)や食料、生活用品な
どを物置、キッチン、押し入れなどに小分けして備蓄(最低3日
分・推奨1週間分)しておきましょう。ローリングストック法
(備蓄した非常食を毎月1回以上食べて買い足す備蓄法)を行
うことで、非常食の消費期限切れを防いだし、消費期限が短い
レトルト食品や野菜ジュースも非常食として活用できます。

平時に行う家庭での対策

- 家具や棚などの固定
L型金具、耐震ボールなどで固定しましょう。
- ガラス飛散防止(フィルム貼付)
- 感震ブレーカーの設置
地震発生時に自動的に電気の供給を遮断し、
停電復旧時の通電火災®を防ぎます。



大分県

おいしい防災

検索